



発行所 公民館
西原郡 北川町 西番
編集人 北川郡 印刷所
北洋印刷株式会社
(西番、北川町、電話204番)

みたままの記

町民運動會

十一月二日秋晴れに一点の雲もない青空の下で
▼老いも若きも集つて行われた楽しい町民運動會
▼の表情を巻中新聞記者から探知していただいた

巻中學校新聞部

秋風にはためく

日章旗

太陽が東の山を遠くはなれたここ巻中グラウンドにやがて行われる開会式を祝うかのよう、銀色にかがやくジュエツト機がグラウンドの空高く旋回する。午前九時十分、力強く県民歌斉唱の裡に優勝旗を先頭にした若人の行進が初まる。はりきつた男子二百米競走により運動會の幕は切られた。女子の百米競走は競技に對する関心がうすく、勝負はともかくとして全力をあげて疾走している様子が見られなかつた。ひどい人になると上着やズボンをはいたまゝ走っている。欠点は他

満ち溢れる巻町民の意氣

自信を示す應援團

空は雲一つなく晴れわたたり、くつきりとそびえた彌彦、角田山を前にして巻町民運動會

は君が代と共に開始された。朝から応援團席は見物人がぎっしりおしかけ打鳴らす太鼓や子供の打ちふる小旗で賑わつていた。大人も子供も全町民の胸は喜びと興奮とにみなぎつていた。

プログラムのはだんだん進められリレーに移るわあ一つと上るかん聲ノ笛や太鼓の音、應援席はわきかえるようだ。皆の応援は益々盛んになつてゆく。私たちが豆記者は各應援席を訪れた。最初は青旗で

「自信まん／＼です」と答える應援團の人たちに私たちは「午後も大いに頑張つて下さい」と言つてそこを去る一區、二區、十三區とたずねてゆく。どこも目を輝かせて張切つた返事をする。その中には巻町の溢れる精気が漲つていることを見のがさなかつた。

角田、彌彦に赤く夕日がさす頃巻中グラウンドに於ける町民運動會が無事終了した。
(川口、佐藤記)

理由はこうだ!

不参加の表情

秋空晴れた町民運動會の一日、私達記者は運動會に参加しなかつた區を訪れ不参加の理由

を聞いてみた。
▼赤さびにて「参加する予定だったのだが二、三の區や畑山などが不参加と聞いたのと区内では農家の人が多く走るに上手な人も少なく何時も負け定まらぬので不参加に決まりました。生徒の方は毎日練習もしてしましたので出場します。町民運動會はもつと子供も大人も老人も出場できるレクリエーション的のものにしたらと思ひます。あまり競走意識など持たず点数などにこだわらないようにしたらよいと思ひます。区としても出場選手の募集に困つた点もあります」

▼六區にて「区内に運動する若い人が一人減つたので(去年は五人居た)不参加にしました。希望としては区對抗でなく個人競技にきりかえた方がよいと思ひます。又金がかかりすぎることからこの点など考えなければならぬと思ひます」

▼三區にて「運動會の問題については區民に意見を聞いたところ、わずかの差で不参加と決定しました。その後このことについて青年の動きもなかつたようです。町民の運

動會として子供も大人も青年も壯年も楽しく一日を過せる種目、子供と大人と老人のレレなども考えてもらいたいと思ひます」

▼不参加の理由は今年の秋は急がしく区民の大半が仕事を全部終つてないためです。だから八月中に行つたらどうかと思ひますが、又種目は農家向のつなひきなどがあるとよいと思ひます。又盆踊りなども入れたら良くなるのではないかとと思ひます」
(八木沢、星井)

競争意識が強すぎる
(楽しいレクリエーション)
私達豆記者は運動會の当日運動會を見にゆかず町に残つている人たちをとらえて

①町民運動會を見に行きますか。
②運動會に對する希望及批判
この二つの問題についておききました。

▼赤さびにてKさん30午後から見に行きます。今仕事で忙しいし、それに赤さびは出場してないのだから、批判などべつとありません。

▼一區にてBさん(32)見に行きません。私個人の意見としてはあまりにも競争的でおもしろくないと思ひます。出来るならもう少し余興的にやつてしまかちまけをなくして楽しくやつてもらいたいと思ひます。

▼一區にてHさん(48)見に行きます。家の子が出るのでね、親としてもうれいですが、意見は有りません。七區にてMさん(39)見にゆきません。批判意見は大いに言ひ事がありませぬ。もう少し娛樂化してもらいたい。そうしてもらわんことには出る人は有りませぬ。区對抗もよいですがあまりにも競走意識が強すぎますね
(鈴木、関記)

◆教育委員会
十一月一日 午前十時
教育委員会
出席五名
一、委員長 副委員長 委員 結果
委員長 井上 慶 副委員長 土田 藤孫子
二、教育長の選任について巻町助役江端一郎に決定した。
三、會議規則等を定め十二月閉會した。

飲酒も人各々の体質によつて適量にやつて居れば心身爽快となつて今日の疲れを癒し、明日への活力を養う原動力ともなるが、度を過すと害になる。本人の体に害になるのは自業自得一向かまはないが、これが他人にまで迷惑を及ぼすとすると黙視することが出来ない。

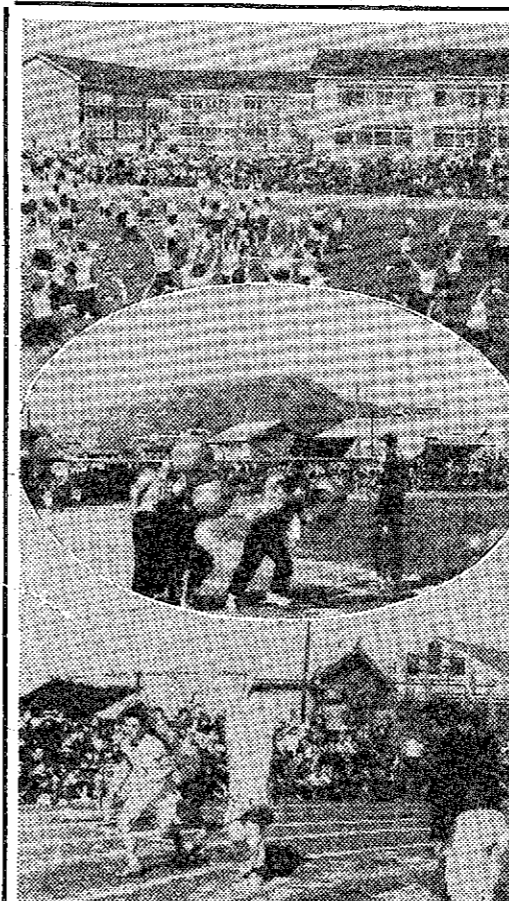


近頃愉快なもの一つは服もると酒が嫌いになるという薬の発見である。

「酒の上のことだから、飲んで見たから」といつてその非常識をゆるし、迷惑を我慢するといつては毛頭ないアメリカ、イギリスでは乗物の中や街路では酔っぱらいは軽犯罪法によつて処罰されるときいているが、民主主義國日本に於てはまだそういつた法律のあることをきかない。他人に迷惑を及ぼすような酔っぱらいはよろしく豚箱の中での例の新薬を一服もつてやるべきが至当ではなからうか。これによつて少しでも明るい社会が生まれるならば幸である。

はがき回答

★福田幸二郎十一区
一、適当
二、適当
三、適当
四、疲れ切つている農
民としては仕方なく
参加しているのでは
ないか
有坂四郎赤さび
一、不適当十一月三日
二、適当
三、適当
四、今後全部の区が参
加するよう努力して
頂きたい
小林春江 九区
一、不適当
早くとも
十一月三日頃
一、適当
二、適当
三、不適当 町民運動
會の競技種目があま
りにも一方的です。
例え男子だけでも
綱引、重量運搬等が
あつたらと思ひます
栗賀貫次 四区
一、適当
二、適当
三、適当 但し次の項
の如く考えれば種目
を減してゆかねばな
らなからと思ひます
四、勝敗に關係のない
多くの人の参加出來
る種目も考ふるべき
ではないでしょうか。
尚親子孫三代リレー
等も出来るだけ参加
を求めることも健康
的ではなからと思ひ
ます。
立川大赤さび
一、適当
二、適当
三、区域
四、反對的
五、スを減
じて町
民が出
来るだ
け多く
参加出
来るよ
うなプ
ロによ
る町民
運動會
を企画



(盛会を極めた運動會)

四、小生不参加の爲、
格別の意見は持たさ
ず兎角日本人は最初
は非常な熱の入れか
たであるが例年とな
ると何事も永續性を
欠く。殊に平常生活
態度が緩慢なため
その日一日の喜びを
もつて過すと言ふこ
とが少い。歐米人の
如く少くも遊ぶ事
とのけじめのないの
が最大原因かと思ふ
土田穂波 八区
一、適当
二、適当
三、適当 但し町民運
動會は全町が参加す
る処にそのよさがあ
る譯です。不参加
加の原因について大
いに研究する必要が
あると思ひます。
龜山本松 一區
一、適当
二、適当
三、区域
四、反對的
五、スを減
じて町
民が出
来るだ
け多く
参加出
来るよ
うなプ
ロによ
る町民
運動會
を企画

とに郡青年團競技會
の以前に開催し区対
抗競技の数を少なくし
青年團の選手手選會
を公開競技として取
り入れてはどうか。
佐藤信策 三区
一、適当
二、適当
三、不参加のため不明
渡邊梯二 六区
一、適当
二、適当
三、子供達の運動會は
既に終つていたので
大人達だけのものでは
ないと思ひます。
もしあつても一つか
二つに止めたいもの
町民運動會と言ふ
町民には老若男女を
問はず一軒から必ら
ず一名は参加して一
年一度全町民が一つ
處に顔を合せ打ちと
け合つて心から楽し
める運動會にあつて
ほしい
ろばた原稿募集
この町に於ける二
十七年の反省
十一月二十七日
掲載の分には薄謝
を呈します。選擇
は弘報部にお委せ
下さい
提出先
公民館弘報部宛

Table of sports results for the 14th district citizen sports meeting. It lists various events like 500m, 1000m, 50m, 100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 3000m, 5000m, 10000m, 20000m, 50000m, 100000m, 200000m, 500000m, 1000000m, etc. with names of participants and their times.

昭和27年度 第14回町民運動會採点表

町議 全休協議會
十月三日 出席 二十三名
欠席 四名
一、道路舗装について
原道(本町通り)四
ッ谷通から停車場通ま
で舗装について理事者
の報告に基き検討承認
した。
十一月十六日
厚生委員會
出席 八名 欠席 三名
一、保育所の件につい
て
保育所増築の件に就て
婦人會及保育所の會
より請願書の提出があ
つた旨報告慎重検討増
築の必要は認められ
が財源の關係もあり猶
研究を要する問題とし
て全体協議會に諮るこ
ととした。
十月二十二日
第五回臨時會
出席 二十六名
欠席 一名
卷町議會議
一、議案第一号

町議 全休協議會
定例會條例の設定に
ついて
從來毎年六回の開催を
地方自治法の一部改正
により毎年四回と改め
られたので定例會を毎
年三月、六月、九月、
十二月に招集するよう
條例を定めた。
議案第二号 日本國と
の平和條約の効力發生
に伴う職員退職免職
および収入役等の賠償
の責任に基き債務の免
除に關する條例の議決
について原案の通り議
決した。
卷町教育委員
の選挙について
選挙の結果土田藤孫
子氏が當選
議案第二号 文教常任委
員會委員長への選任に
ついて
委員長土田藤孫子の辞
任に伴う後任委員長と
して星井崇作氏を選任
した。
おたより
前日の雨もからりと
晴れた二日、秋風には
ためく風の下に巻町
恒例の第十四回町民運
動會が巻中グラウンドに
於て老若男女數千を集
めて華々しく開催され
た。
色とりどりの應援旗
應援歌は時おりおこる
珍リースの欢笑の織り
なすリズムに乗つて大
會の氣運をいやが上に
も高潮させ、終始和や
かな笑の中に午後三時
四〇分大會の幕を閉ず
ることが出来た。だが
こうした賑わいの中
に、何かしら割れぬさみ
しさを不安をどうするこ
とも出来なかつた。
町民運動會は全町學
びて参加する処にその
よさがあり、その意義
がある譯なのだ。全
町が之に参加出來ない
ような種目ではこれをあ
えて強行した吾々の認
識不足とどうしたら一
番皆々さんが喜んで参加
してくれるのだろうか
と凡庸の身の深く考え
させられる。
その原因について反
省會や町の輿論を聞いて
來年度はこのような
事のないよう努力した
いと考へている。(K)

文化祭の行幸「舞踊
と音楽の夕」を十一月
十日午後七時、巻小学
校第一運動場で開催し
た。この夜特別出演に
新潟大学長岡分校声樂
科講師竹前ケイ先生の
御出を願つて、いとも
賑やかに幕をあけた。
第一部(音楽)
1合唱 荒城の月、は
にふの宿 中学生
2ピアノ 獨奏 西村尚武
3獨唱 竹前先生
陽春の声とともに始
まつた土と鉄との生活

農家

陽春の声とともに始
まつた土と鉄との生活
1合唱 荒城の月、は
にふの宿 中学生
2ピアノ 獨奏 西村尚武
3獨唱 竹前先生
陽春の聲とともに始
まつた土と鐵との生活

川釣大会

十一月二日の日曜日
期して大通川で秋季川
釣大會を開催す。この日
一一般種目とあります
の吾れこそはと思われ
る者の参加を待ちし
ています。
二十五日に農協に於て
加茂の傳習場技師に
来ていただき漬物の講
習會を開く予定。會員
多数の参加を望みます
十一月二日の日曜日
期して大通川で秋季川
釣大會を開催す。この日

海釣大会

十一月四日開演海岸一
休で秋季海釣大會を催
す。秋晴れのお天気を
参加者三十五名を終了後
玉橋恵比壽會々長から
賞品を授与す。
賞品は
一等 五斗風(巻町)
二等 渡邊(巻町)
三等 田中(巻町)
大物賞
一等 山口(巻町)
二等 村田(和納)
三等 連水(巻町)



封建的とは

猪俣 太平
今度の戦争で日本が負
けた結果封建制から民
主制になった。
婦人は参政權を得、貧
乏人は最低生活を保証
され、これを書き集め
つて來た。
そこで封建制とはどう
言うのかをはつきり知
り度い。
日本では建國の始め神
武天皇が日向の高千穂
宮を出御東征せられ
て國內を平定遊され君
主としてその領土を幾
多諸侯に与え、諸侯は
更に諸臣に与え、農民
はそれに隷屬し士農工
商のはつきりした制度
の間の風にも風にもめ
げつ時に天子にさし
さされ病魔と戦いつつ
十一月の暁ともどもど
ろやら穢り入れも終つ
てはつと思ふ……こう
した皆さんの御慰安と
收穫感謝を兼ねて來る
二十三日勤勞感謝のよ
き日に巻小学校に於て
農家各班對抗大運動會
を開催いたすことにな
りました。
種目は班對抗のもの

環境整備と改善

如何に人間関係に作用しているか

巻小学校 岡本正孝

私達が、いかに個性化
 社会化を目的として居
 童教育に専念しても、
 時々無意味な形になつて
 現れ、余り効果のない
 ような事も、しばしば
 経験することである。
 例へば、遠足などの汽
 車の中のきまり、公園
 の休憩時の後始末等に
 よくみられることであ
 る。

併し、個性化も社会化
 もつまるところ、望ま
 しい人間(関係)を
 築き、この望ま
 しい人間(関係)を育
 てるに環境も大きく作
 用しているのではない
 かと思ふので、環境が
 いかに人間関係に作用
 しているかを主体とし
 て、稿を進めていくこ
 とにした。

さて、人間を形成して
 行くのに心的、物的環
 境は重要なことで両者
 を平行線的に論を進め
 て行くべきであるが、
 心的環境は今ふれない
 で物的環境のみとり出
 すことにする。

物的環境は人間の社会
 関係をなしたたせるば
 かりか、これが社会の
 生活過程を成立させ、
 推進して行く場となつ

ているようである。こ
 の様な外形的な物的條
 件はそれ自体として非
 人間的なものであるが
 人間関係を展開せしめ
 る積極的な部面を果し
 ていることは、事実の
 様である。故に外形的
 な物的條件を具体的に
 考察することによつて
 人間形成の内面的な一
 つの要素でも把握でき
 るものではなからうか
 以上の方を前提とし
 て、本校の物的條件
 を文部省当局の指示し
 た標準と比較して、本
 校の物的條件が児童の
 人間関係に變化を与え
 ていることを述べる。

狭隘な校地、特別室の
 あまりない校舎で、そ
 の中で活動する児童た
 ちの、学習や遊び、特
 に人間関係に与える拘
 束的な環境が人間性
 か、人間関係にあたえ
 る影響はいかに大きい
 ものがあるかということ
 ができる。学習指導法
 の重要な方向の一つが
 、正しい人間関係と環
 境との関係を理解する
 ことではなからうか。
 では昭和二十五年年度
 の私の教育観察記より、
 本校の子供達の実態を

書いて見る。

①木登りをする

木は学校としても大
 切なものであるから
 大切にしなければなら
 ないに注意を受け
 ているのに木登りを
 する。これは無理も
 ないことである。児
 童の切実なる運動意
 欲である。早くハン
 トウ棒を備えつけた
 い。

②シーソーをする
 シーソーといつても
 本当のシーソーではな
 い。跳び箱の一番上
 の蓋をひっくりかえ

國上寺見学記

雷さまの顔かたちを
 御存知でしょうか、
 和銅二年國上山で泰澄
 大師につかまつた雷さ
 まは十五六才位で頭髪
 垢乱しおそろしい顔か
 たちだつたそうです。
 それにしてもこの地
 藏堂のバスはどうして
 いるか。瞬の前でボ
 カンと一時間ばかりも
 待たされたことだつた
 バスを降りて避病院の
 石田さんの先達で山に
 か

して、二、三人中に
 入つて、ころころと
 リズムに乗つてゆれ
 ている。どんなにう
 れしいのか、これも
 暫くして教師にとめ
 られた。

巻小子供会

◇蟬取り(十六貫)を
 して壹千九百二十円
 をプール建設資金に
 しました

◇分團下ツチボール大
 會で十一分團が優勝
 しました

◇これから寒くなりま
 す。が姿勢を正しくし
 て歩くこと、落つ
 て勉強すること、
 努力したいと思いま
 す。

★がんらい紅★

★気にかかると★

全国一齊に咲き出でた
 文化の華々を耳に口に
 むさぼる様に追つてい
 る今日此頃である。一
 年一年と高く高く創り
 出される此の花の姿を
 心算しく見たり聞いた
 り、そして更に来年に
 期待をかけるものであ
 る。それにしても思ひ

歸途五合庵による。
 『龜田はう奇が』中
 学の水沢先生が突然大
 きな声を出す。
 國上山も良寛と酒吞
 童子に占められて、衆
 徒一千を擁し峯に谷に
 寺坊聳え立つた昔も、
 あみだ堂すら雨もりで
 朽ちんとしたことも、
 いはんや泰澄大師も万
 元さんも曾我兄弟の弟
 すら忘れられようとし
 ているのだ。
 分水の土手を歩いて
 秋の陽の美しさを
 薄の穂波の美しさを
 そしてここからみる
 越後の広大さよ！
 渡部の城山をみて
 松崎さん鷲尾さんが堀
 の跡を鬼の首でものよ
 うにみつつけてよろこん
 でくる。みなとやで
 いろいろの作をみせて
 もらつて歸る。

御存知でし ようか

既に新聞、ラジオ等で
 御存じの事と思ひます
 が去る十一月一日から
 郵便局では即日配達郵
 便を開始しております
 今日中に必ず届く即
 日配達と言わねば、
 その日のうちに必らず
 配達するものでありま
 す。即日配達地域表御
 入用の御方は郵便局の
 窓口にお申し出下さい。

漬物講習

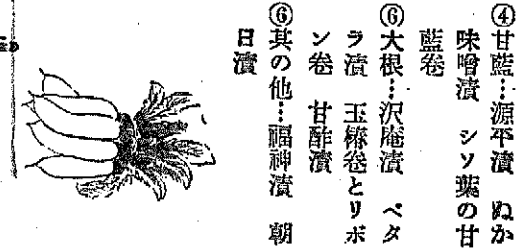
有意義だつた
 国をあげての總選挙の
 十月一日婦人会では巻
 小学校に於て知野昇先
 生を講師に漬物の講習
 会が開かれた、三度三
 度の食事に必要な講習
 会だけに受講者も七十
 余名の盛況ぶり、非常
 に有意義な一日であつ
 た、主なものの次とは
 り。

一、容器の消毒と選び
 方
 一、押石押ぶたの標準
 押石一樽一分につ
 き四、五貫
 押ぶた一底と同等の
 もの
 一、食塩の性質と分量

町の方々は黙々
 として汗もものは後
 始末にけん命である、
 忽ちさしも広い会場も
 きれいに片付けてしま
 つた此の皆様の作業こ
 そ百の決議申合せにも
 勝るものである。と心
 に銘じたのであつた。
 やがて秋の運動會シー
 ズンが来た。小学校、中
 学校と、最近町民運
 會が催された事だがお
 出かけの皆様は手に手
 に何やら食べ物をもち
 込んで居られたあの食

べがらはどうなるだろ
 う、始末が付かなかつ
 たら小さな子供達の手
 にかかると。土肌
 にめり込んだ豆の皮、
 梨の皮暮れかかる秋の
 日短かに小さな手が小
 まめに彷彿と様子が想
 われる。私は遂にどの運
 動會の終つた後をも見
 る事が出来なかつた。
 知りたければいつでも
 知る手はあるのだがい
 まだにまだ聞かないで
 いる。

- (石川静江)
- ①茄子：茄子の紫漬
 - 茄子の甘味噌漬
 - ②胡瓜：みぞれ漬
 - 漬漬
 - ③紫蘇：シソ葉塩漬
 - シソ巻の漬方(から
 - し味噌のシソ巻)奈良
 - 漬のシソ巻)シソ酒
 - のつくり方
 - ④甘藍：源平漬
 - ぬか
 - 味噌漬
 - シソ葉の甘
 - 藍巻
 - ⑤大根：沢庵漬
 - ベタ
 - ラ漬
 - 玉椿巻とリポ
 - ン巻
 - 甘酢漬
 - ⑥その他：福神漬
 - 朝
 - 日漬



36 往來一札
 旅行の爲の身分証明書並に諸國神社佛
 關御納経。
 文久二年(一、八六二)のいわゆる『お
 らん火事』の報告の控。

37 火難諸事留書帳

齋 藤
 卷町役場

石田さんの先達で山に
や小沢さんの子供さん
大よるこびり中食
いろいろな作をみせて
窓口に申し出下さい。
一、食塩の性質と分量
二、各種漬物の実態

36	往來一札	旅行の爲の身分証明書並に諸神社佛閣御納経	斎藤
37	火難諸事留書帳	文久二年(一、八六二)のいわゆる『おちん火事』の報告の控。	巻町役場
38	御行幸圖繪	文久三年(一、八六三)加茂社への御行幸行列圖繪京都土産でもあつたと思われる。	吉川嘉兵衛
39	高札	宗門改めの建札	桑原呂兵衛
40	長岡城地圖		吉川嘉兵衛
41	牧野御氏畧系兼藩中附		
42	長岡足輕方御扶持附	嘉永五年(一、八五二)の年号付	
43	御軍備の爲献金につき御賞詞書付	三根山藩発行。幕末の明治初めと思われる。	公民館
44	事務留帳	明治八年、中の口破壊に對しての燃えたる如き関心。この頃既に今井孫平氏六拾八石余と誌され第一の地主。	笛木又平
45	地券	三枚 明治九年改正によるもの。	吉川嘉兵衛
46	明治廿二年縣報	第一次町村合併のもの。	巻町教育會
47	北越奇談	三條の人橋氏の著、さし繪は北斎と傳えられる、赤沙日(赤サビ?)庄屋の記事がある。	公民館
48	北越雪譜	鈴木牧之の著、鏡瀧につき龍燈の記事がみえる	(岩波文庫)
49	越後佐渡農民騒動	県内務部の編、卷、會根うちこわしの記事もある。	公民館
50	新潟縣政党史	卷の署長でもあつた永木氏の著、田辺半四郎、館源、藤田平三の名もみえる	吉川嘉兵衛
51	神明宮拜殿上棟之槌	二個	
52	神明拜殿細工控帳	(嘉永五年)	
53	上拜殿日記	(安政二年)	
54	設計圖	一葉 槌は安政十年のものと文政十二年のもの	
55	越後地圖	(本版) 明治十一年の印行で所謂舊街道や東蒲原郡が福島県に屬していた事など興味深い	
56	毛見櫓	檢見の役人を乗せて田の中をひいたそり。	公民館
57	木製糶摺白		(笛木守之氏贈)
58	天神山地圖	文治三年のものを寛政二年に寫し更に渡辺氏の再寫したもの、最古の地圖ではなからうか。	公民館
59	天神山城址圖	岩室村	(棚邊寅藏氏贈)
60	上城、下城平面圖	岩室村	渡邊寛三郎
61	黒龍城址圖	國上村	伊藤正一
62	彌生式壺	緒立八幡宮保管	黒崎村緒立出土

昭和二十七年十一月十八日—二十日

第二回郷土史料展出品目録

卷史学会
卷公民館

35	北越畧風土記	久我
34	御藏御用日記	"
33	長岡行控帳	"
32	御巡村入用帳	"
31	千躰佛再建奉加帳	吉川嘉兵衛
30	孝子御賞美の書付	筒井二三郎
29	三根山藩地圖	峯岡村公民館
28	主圖合結	峯岡村
27	遊行上人様御通行一件留書	吉川嘉兵衛
26	賞罰録	"
25	日記書抜留	卷町教育會
24	武徳通鑑	公民館
23	蒲原郡の内旗町刑部郷屋	野沢庚子郎
22	豊臣朝臣葬式御行列記	野沢庚子郎
21	永代店落帳	公民館
20	火事装束	笛木守之
19	火災用帽子	齋藤順作
18	地藏菩薩像	安養寺藏
17	胃	仁箇村
16	越後繪圖	松野尾村
15	新嘗祭獻穀畑衣裳	吉川嘉兵衛
14	太鼓	"
13	花台鏡	石塚松太郎
12	銅鏡	石塚松太郎
11	經石三顆	石塚松太郎
10	小佛像	仁箇
9	鉄刀	鑄城佐左エ門
8	須惠器	久我正久
7	菅蒲塚古墳寫真	"
6	「漢委奴國王」印影並びに參考文獻	"
5	彌生式土器	上原甲子郎
4	石棒	桑原呂兵衛
3	"	吉川嘉兵衛
2	石器	福井公民館
1	石鏃	上原甲子郎

1 上原甲子郎
2 桑原呂兵衛
3 吉川嘉兵衛
4 福井公民館
5 上原甲子郎
6 「漢委奴國王」印影並びに參考文獻
7 菅蒲塚古墳寫真
8 須惠器 二個 (丹波市出土)
9 鉄刀
10 小佛像 仁箇
11 經石三顆
12 銅鏡 鑄城佐左エ門
13 花台鏡 石塚松太郎 (妙光寺藏)
14 太鼓
15 新嘗祭獻穀畑衣裳 各藩領色わけしてある。文化十年(一八一三)寫したもの。
16 越後繪圖 旭日苗上人の祖先が大坂夏の陣に使用したもの
17 胃 寺寶。野〇筆と傳えられる。
18 地藏菩薩像 明治初年火防掛の用いたものといわれる
19 火災用帽子 夏用 冬用 舊幕時代庄屋様の用いたものといわれている。
20 火事装束 天明年間、吉川嘉兵衛。既に寺泊、敦賀、京都、大阪との取引があつたと認められる。
21 永代店落帳
22 豊臣朝臣葬式御行列記 豊太郎のそれ、佛壇の中深く秘められてあつた。
23 蒲原郡の内旗町刑部郷屋 田畑檢地帳 一冊
24 武徳通鑑 二冊 諸國大名についての紹介書
25 日記書抜留 五冊 明和元年(一七六四)から寛政十年(一七九八)まで、巻組
26 賞罰録 二冊 寛政七(一七九五)から文久元年(一八六一)までの間巻組内庄屋連中の賞罰録、幕末に近く藩財政の窮迫と町人(富所平次右エ門、今井孫兵衛)の榮達が如実にあらわれて来る。
27 遊行上人様御通行一件留書 寛政五年(一七九三)たいしたものらしかつた。
28 主圖合結 三冊 元和三年(一六一七)の築城禁止令以後は専ら軍学者たちによつて机上の學問として築城法が研究されたが、その産物としてここに『主圖合結記』や『諸國諸城圖』がある。山形大貳らの手に成るものと傳えられている。
29 三根山藩地圖 寛政七年の圖 (一、七九五)
30 孝子御賞美の書付 天竺堂村組頭仁四郎に對し、このあたりの文人墨客の祝詞等(參考郷土讀本)
31 千躰佛再建奉加帳 天保十五年(一八四四)五月五日、かくして千佛堂の佛様方が再び並んだ。
32 御巡村入用帳 天保四年三月(一、八三三)
33 長岡行控帳 天保十二年(一、八四一)兩御旅屋建替につき巻と吉田でとりつことをしそのため長岡表へ願に行つた時書類。
34 御藏御用日記 中吉川は永年御藏掛であつた、これは嘉永二年(一、八四九)八月の日付がある。
35 北越畧風土記 九卷 船越村神保泰和の著、著者かたかく印刷を許さずきよう底深く藏す稀書、殊に前編七冊は原本と認められる